



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月9日

上場会社名 株式会社アドヴァングループ 上場取引所 東
 コード番号 7463 URL http://www.advan.co.jp
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）末次 廣明
 問合せ先責任者 （役職名）財務経理部課長 （氏名）佐藤 香 TEL 03-3475-0394
 半期報告書提出予定日 2026年10月30日 配当支払開始予定日 2026年12月1日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	8,929	7.8	1,946	81.4	773	△77.1	893	△55.6
2026年3月期中間期	8,283	△3.9	1,073	△19.3	3,384	431.2	2,009	269.4

（注）包括利益 2027年3月期中間期 1,479百万円（△39.2%） 2026年3月期中間期 2,433百万円（479.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	26.60	—
2026年3月期中間期	58.04	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	83,275	59,064	70.9
2026年3月期	84,243	60,271	71.5

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 59,064百万円 2026年3月期 60,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	20.00	—	80.00	100.00
2027年3月期	—	20.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

（注）1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2 2026年3月期期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 特別配当60円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	8.6	2,800	25.4	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※1 為替レートについては2026年3月31日の公示レートを基準として想定しております。

※2 なお、営業外損益に計上する為替差損益並びに為替予約評価損益は為替相場に影響を受けるため、見通しが難しいことから、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期中間期	43,312,692株	2026年3月期	43,312,692株
2027年3月期中間期	9,732,047株	2026年3月期	9,732,047株
2027年3月期中間期	33,580,645株	2026年3月期中間期	34,620,916株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国の経済は、持続的な物価高や個人消費の低迷などを背景に、景気の減速感が強まる厳しい状況となりました。また、日本銀行による追加利上げや米国の金融政策の動向、緊迫化する中東情勢などの地政学的リスクを受け、内外の金融・経済環境は不透明感を増しております。これにより、為替相場の変動やコスト高の影響が懸念され、依然として予断を許さない状況が続いております。

このようななか、当社グループは、価格改定や、各部署の業務のマニュアル化等の業務効率化を進めるとともに、徹底した在庫管理に努めた結果、前年同期と比べ営業利益が改善しました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績につきましては、売上高は8,929百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は1,946百万円（前年同期比81.4%増）となりました。

当中間連結会計期間末において、為替予約評価益が減少しており（2026年3月期末は為替予約評価益額が21,032百万円、当中間連結会計期末は為替予約評価益額が18,561百万円）、その結果洗い替え処理による為替予約評価損2,470百万円を営業外費用に計上いたしました。この結果、経常利益は773百万円（前年同期比77.1%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は893百万円（前年同期比55.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産負債の増減

当中間連結会計期間末における資産総額は前連結会計年度末に比べ967百万円減の83,275百万円となり、また、負債総額は前連結会計年度末に比べ238百万円増の24,210百万円となりました。純資産は前連結会計年度末に比べ1,206百万円減の59,064百万円となり、この結果、自己資本比率は70.9%となりました。

②連結キャッシュ・フロー

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,687百万円増の6,353百万円となりました。なお、当四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は1,022百万円（前年同期は451百万円の収入）となりました。その主な内訳は、税金等調整前中間純利益1,399百万円、為替予約評価損2,470百万円、売上債権及び契約資産の減少額245百万円、また、法人税等の支払額△2,896百万円であります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動により得られた資金は1,234百万円（前年同期は2,268百万円の支出）となりました。その主な内訳は、定期預金の払戻による収入5,926百万円、定期預金の預入による支出△5,577百万円、有形固定資産の取得による支出△120百万円、投資有価証券の取得による支出△2,943百万円などによるものです。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は569百万円（前年同期は3,156百万円の支出）となりました。その主な内訳は、長期借入による収入が4,000百万円、長期借入金の返済による支出△1,888百万円、配当金の支払い△2,680百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、営業外に計上する為替差損益並びに為替評価損益は、見通しが難しいことから、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想は記載しておりません。現時点において、2026年4月6日の「2026年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,266,080	9,605,380
受取手形、売掛金及び契約資産	5,156,419	4,911,149
商品	2,205,550	2,506,082
原材料	11,037	17,077
為替予約	3,542,801	3,517,921
その他	353,094	197,578
貸倒引当金	△2,486	△2,603
流動資産合計	19,532,497	20,752,586
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,420,029	11,059,934
土地	24,237,242	24,230,130
その他（純額）	2,020,076	1,952,834
有形固定資産合計	37,677,348	37,242,899
無形固定資産	76,260	69,212
投資その他の資産		
投資有価証券	9,177,085	9,901,880
為替予約	17,489,529	15,043,965
その他	290,580	264,764
投資その他の資産合計	26,957,195	25,210,609
固定資産合計	64,710,804	62,522,722
資産合計	84,243,301	83,275,308
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,012,605	944,253
1年内返済予定の長期借入金	3,343,848	3,576,711
未払法人税等	3,076,586	470,524
賞与引当金	93,000	93,000
その他	676,984	1,085,486
流動負債合計	8,203,025	6,169,975
固定負債		
長期借入金	15,054,714	16,933,038
繰延税金負債	626,298	1,019,009
役員退職慰労引当金	33,941	33,941
その他	54,065	54,906
固定負債合計	15,769,020	18,040,896
負債合計	23,972,045	24,210,872

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,500,000	12,500,000
資本剰余金	2,230,972	2,230,972
利益剰余金	51,706,498	49,913,143
自己株式	△8,057,773	△8,057,773
株主資本合計	58,379,698	56,586,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,891,558	2,478,093
その他の包括利益累計額合計	1,891,558	2,478,093
純資産合計	60,271,256	59,064,436
負債純資産合計	84,243,301	83,275,308

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	8,283,754	8,929,901
売上原価	5,066,530	5,054,790
売上総利益	3,217,224	3,875,110
販売費及び一般管理費	2,144,165	1,928,837
営業利益	1,073,058	1,946,273
営業外収益		
受取利息	76,419	27,598
売電収入	53,973	58,495
為替予約評価益	1,600,840	—
為替差益	427,969	1,071,597
受取運賃収入	154,371	119,105
その他	95,595	153,647
営業外収益合計	2,409,168	1,430,444
営業外費用		
支払利息	74,571	105,327
売電原価	19,989	26,462
為替予約評価損	—	2,470,444
その他	3,345	583
営業外費用合計	97,907	2,602,817
経常利益	3,384,320	773,899
特別利益		
固定資産売却益	1,770	5,985
投資有価証券売却益	4,964	813,965
特別利益合計	6,735	819,950
特別損失		
固定資産処分損	1,546	1,132
投資有価証券売却損	—	190,836
会員権売却損	—	2,363
特別損失合計	1,546	194,332
税金等調整前中間純利益	3,389,509	1,399,518
法人税、住民税及び事業税	1,329,749	386,651
法人税等調整額	50,495	119,770
法人税等合計	1,380,244	506,422
中間純利益	2,009,264	893,096
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	2,009,264	893,096

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年9月30日）
中間純利益	2,009,264	893,096
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	424,105	586,535
その他の包括利益合計	424,105	586,535
中間包括利益	2,433,370	1,479,631
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	2,433,370	1,479,631
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,389,509	1,399,518
減価償却費	498,914	538,833
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△589	116
受取利息及び受取配当金	△114,494	△156,712
支払利息	74,571	105,327
為替差損益（△は益）	23,403	—
為替予約評価損益（△は益）	△1,600,840	2,470,444
投資有価証券売却損益（△は益）	△4,964	△623,129
会員権売却損益（△は益）	—	2,363
固定資産売却益	△1,770	△5,985
固定資産処分損	1,546	1,132
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	733,284	245,269
棚卸資産の増減額（△は増加）	40,643	△306,572
仕入債務の増減額（△は減少）	△250,532	△54,327
その他	238,482	250,827
小計	3,027,163	3,867,107
利息及び配当金の受取額	99,129	156,712
利息の支払額	△74,571	△105,327
法人税等の支払額	△2,599,805	△2,896,266
営業活動によるキャッシュ・フロー	451,915	1,022,225
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	6,174,933	5,926,000
定期預金の預入による支出	△4,147,477	△5,577,800
有形固定資産の取得による支出	△1,440,569	△120,620
投資有価証券の取得による支出	△2,846,006	△2,943,600
投資有価証券の売却による収入	—	3,913,288
その他	△9,154	37,460
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,268,274	1,234,728
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	4,000,000
長期借入金返済による支出	△1,825,861	△1,888,812
自己株式の取得による支出	△1,169,243	—
配当金の支払額	△711,317	△2,680,641
その他	550,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,156,421	△569,454
現金及び現金同等物に係る換算差額	△49,806	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,022,586	1,687,499
現金及び現金同等物の期首残高	9,610,439	4,666,080
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,587,853	6,353,580

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当中間連結会計期間（自 2026年4月1日 至 2026年9月30日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建材関連事業	不動産賃貸事業	その他 (注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,210,055	73,699	—	8,283,754	—	8,283,754
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,209,491	734,103	1,943,594	△1,943,594	—
計	8,210,055	1,283,191	734,103	10,227,348	△1,943,594	8,283,754
セグメント利益	1,240,182	622,951	185,956	2,049,090	△976,031	1,073,058

（注）１．「その他」の区分は、当社商品の入出庫事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△976,031千円には、セグメント間取引消去△91,576千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△884,454千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2026年4月1日 至 2026年9月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建材関連事業	不動産賃貸事業	その他 (注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,846,521	83,380	—	8,929,901	—	8,929,901
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,232,220	298,684	1,530,904	△1,530,904	—
計	8,846,521	1,315,600	298,684	10,460,805	△1,530,904	8,929,901
セグメント利益	1,937,960	707,057	160,089	2,805,106	△858,833	1,946,273

（注）１．「その他」の区分は、当社商品の入出庫事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△858,833千円には、セグメント間取引消去△90,517千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△768,315千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。